

新潟生命歯学部バドミントン部 創部40周年記念祝賀会

平成26年10月25日（土）、新潟グランドホテルにおいて新潟生命歯学部バドミントン部創部40周年記念祝賀会が挙行されました。

祝賀会には、藤井重壽校友会副会長先生、新潟生命歯学部バドミントン部初代顧問・村田浩先生、現顧問・佐野公人先生ならびに多数のOB先生がご臨席の下、盛大に執り行われました。

バドミントン部が初めて誕生したのは昭和49年で、初代主将・大熊豪先生（69回）のもとバドミントン同好会として発足しました。創部当時、主将が経験者ということもあり、優秀な成績を修めたそうです。その後、部員が少なく存亡の時期もありましたが、平成に入り、新潟の第25回デンタル主幹を機に同好会か

ら部が変わり、バドミントン部として再発進しました。その後、学生たちの活躍により、現在では新潟校デンタルポイントを獲得する最大のクラブにまで成長しました。

平成14年に、蔦川裕来（94回）・鹿又真一（96回）ペアが男子ダブルス初優勝し、翌年男子団体・初優勝を果たしました。その後も団体・個人と優秀な成績を収めてきました。

近年、短大生のデンタル参加も認められ、バドミントン経験者が部員をひっぱり、平成20年には女子団体初優勝も果たしました。その年、男子団体も入賞した結果、初の総合優勝という輝かしい成績を残しました。また今年も、女子団体優勝のおかげで二度目の団体総合優勝を果たすことができました。



今年40周年という節目の年に、OBとの更なる結束と親睦を深められた、いい時間でありました。バドミントン部のこれからの発展を祈念して40周年のご報告とさせていただきます。

（高橋靖之・88回記）



新潟生命歯学部バドミントン部創部40周年記念祝賀会 平成26年10月25日 於 新潟グランドホテル